

ジェネリック医薬品(後発医薬品)の使用推進について

当センターでは、国の方針に従い、患者負担の軽減・医療保険財政の改善を資するものとして、入院及び外来においてジェネリック医薬品(後発医薬品)を積極的に採用しています。

また、院内で使用する医薬品の採用にあたっては、後発医薬品の品質・安全性・安定供給等の情報を収集・評価し、採用決定する体制を整えています。

当センターでは、後発医薬品使用体制加算に係る届出を行っております。

また、医薬品の供給が不足した場合に、治療計画等の見直しを行う等適切に対応する体制を整備しております。

医薬品の供給状況により、やむを得ず投与する医薬品を変更する可能性があります。変更する場合には、患者様に十分な説明をさせていただきます。



その先には、ひろがる笑顔。

安心・信頼

Anshin Shinrai

国の厳しい審査をクリア

ジェネリック医薬品は、国の厳しい審査をクリアしたものが承認されています。有効性や安全性、品質も新薬と同等です。

低価格で個人負担が軽くなる

新薬と同じ有効成分を使用し、開発費用が抑えられるので、低価格です。医療の質を落とすことなく、経済的負担が軽くなります。

未来

Mirai

医療費を有効活用

個人負担の軽減だけでなく日本全体の医療費の効率化が可能です。その医療費は新技術や新薬の導入に活用できます。

医療保険制度を次の世代に引き継ぐ

少子高齢化が急速に進む中、現在の優れた医療保険制度を維持し、子どもたちや次の世代に引き継いでいくことに貢献します。

ジェネリック医薬品を希望される場合は、医師・薬剤師にご相談ください。

ジェネリック医薬品に関する情報は

厚生労働省 ジェネリック 検索

 健康保険組合連合会

 国民健康保険中央会

 全国健康保険協会
協会けんぽ

 国家公務員共済組合

 厚生労働省



いわき市医療センター

Iwaki City Medical Center

令和6年10月からの 医薬品の自己負担の新たな仕組み

- 後発医薬品(ジェネリック医薬品)があるお薬で、
先発医薬品の処方を希望される場合は、
特別の料金をお支払いいただきます。
- この機会に、後発医薬品の積極的な利用を
お願いいたします。

- 後発医薬品は、先発医薬品と有効成分が同じで、同じように使っていただけるお薬です。
- 先発医薬品と後発医薬品の薬価の差額の4分の1相当を、特別の料金として、医療保険の患者負担と合わせてお支払いいただきます。
- 先発医薬品を処方・調剤する医療上の必要があると認められる場合等は、特別の料金は要りません。



厚生労働省

ひと、暮らし、みらいのために
Ministry of Health, Labour and Welfare